

2015年7月2日

各 位

会 社 名	モーニングスター株式会社
(コード番号	4765)
(上場取引所	東京証券取引所 JASDAQ)
代表者	代表取締役社長 朝倉 智也
開示責任者	取締役管理部長 小川 和久

「Gomez IR サイトランキング 2015」の発表について

～ユーザビリティを重視した Web サイト実現と積極的な情報開示により
「ソフトバンク」が第1位を獲得!～

中立的な第三者としての立場から E コマースや各種ウェブサイトの客観的な評価・比較を行うモーニングスター株式会社（以下、当社）は本日、「Gomez IR サイトランキング 2015」を Gomez のウェブサイト (<http://www.gomez.co.jp/>) 上で発表しました。

この調査は毎年、国内の上場企業が提供する株主・投資家向け広報（以下、IR）サイトの使いやすさや情報の充実度を評価することを目的として行っており、今回で 9 回目の発表となります。「ウェブサイトの使いやすさ」「財務・決算情報の充実度」「企業・経営情報の充実度」「情報開示の積極性・先進性」の 4 つの切り口から、主要ユーザーである投資家の視点に基づいて設定した 240 の調査項目により当社アナリストが評価を行い、総合的に優れた IR サイトのランキングを決定します。

「Gomez IR サイトランキング 2015」上位 10 社は、以下のようになりました。

順位	得点	会社名	前回※
1 位	8.77	ソフトバンク	1 位
2 位	8.61	コニカミノルタ	7 位
3 位	8.19	KDD I	3 位
4 位	8.07	カプコン	2 位
5 位	8.03	NTT ドコモ	4 位
6 位	7.9	三菱重工業	18 位
7 位	7.71	ベネッセホールディングス	9 位
7 位	7.7	セガサミーホールディングス	29 位
9 位	7.68	TDK	5 位
10 位	7.65	ソニーフィナンシャルホールディングス	45 位

※前回は「Gomez IR サイトランキング 2014」（2014 年 6 月 5 日発表）

※11 位以下のサイトについては、Gomez のウェブサイトをご覧ください。

また、新興市場（JASDAQ、マザーズなど）上場企業を対象にした「新興市場 IR サイトランキング」上位 5 社は、以下のようになりました。

順位	得点	会社名	前回※1
1 位	7.18	フィールズ ※2	1 位
2 位	6.77	アルトナー	9 位
3 位	6.76	ゼネラルパッカー	8 位
4 位	6.75	ハーモニック・ドライブ・システムズ	3 位
5 位	6.39	インフォコム	—

※1 前回は「Gomez 新興市場 IR サイトランキング 2014」（2014 年 6 月 5 日発表）、JQ : JASDAQ の略

※2 フィールズは 2015 年 4 月 14 日に東証 1 部に上場市場変更しております。

■ランキング上位企業の評価理由

「Gomez IR サイトランキング 2015」はソフトバンクが 2013 年以降、3 年連続で 1 位となりました。「ウェブサイトの使いやすさ」、「財務・決算情報の充実度」、「企業・経営情報の充実度」、「情報開示の積極性・先進性」の 4 つのカテゴリにおいてバランスよく高い点数を獲得しています。経営戦略や決算概況などの財務面が丁寧に説明されており、更に役員の報酬や選任方針、株式分割履歴等の詳細な経営情報を開示し、企業情報の透明性が確保された IR サイトとなっています。また、ソーシャルメディアや動画配信など新しい情報メディアを活用するなど、Web を活用した積極的な IR 情報の発信を行っています。

総合第 2 位はコニカミノルタとなりました。表やグラフを用いた詳細な財務分析データが多数掲載されており、積極的な情報開示の姿勢がうかがえます。また、「株主・投資家の皆様へ」の各カテゴリにおいては下層ページへと遷移するメニューボタンが整然と配列され、更にメニューについて簡単な補足説明がされていることで、ユーザーは必要な情報まで迷うことなくスムーズに到達することができます。個人投資家向けコンテンツの充実や経営情報を分かりやすく伝える工夫も特徴の一つです。

総合第 3 位はKDDIで前回の順位を維持した結果となりました。業績変動要因の分析や株式年表など、きめ細かな情報が掲載されています。各メニューには大きなアイコンや画像を活用することで、視認性と操作性の高い IR サイトとなっており、全てのページをスマートフォンに対応させたり、ソーシャルメディアも積極的に活用したりするなど、幅広い層へ訴求を高める IR 活動を行っています。

■総評と IR サイトのトレンド

・195 社を 2015 年「IR サイト優秀企業」に選定

「Gomez IR サイトランキング 2015」の調査対象サイトのうち総合得点 6.00 点以上に贈られる「IR サイト優秀企業」に 195 社が選定されました。これは前回の調査よりも 63 社の増加となりました。近年、国内のみならず海外投資家にも配慮した公平で透明性の高い情報開示への意識が高まり、自社ホームページの活用が進んだことによって優良な IR サイトが増加しているためと考えております。

・「コーポレートガバナンス・コード」からの視点

今回、「Gomez IR サイトランキング 2015」の評価にあたり、一部の評価項目の改定を行いました。2015 年 6 月より適用開始となる東京証券取引所の「コーポレートガバナンス・コード」に対応した評価基準を取り入れた結果、経営方針や経営戦略など投資判断に資する情報や、株主の権利を確保した積極開示を行う企業がクローズアップされています。従来の当社評価基準においてもこれらの項目は入っていましたが、こうした視点を踏まえた配点の引き上げを行ったことで、ランキング結果に大きな影響を及ぼす結果となりました。

・マルチデバイス対応等

企業の IR サイトにおいても、スマートフォンやタブレット端末などマルチデバイス対応が求められるようになってきています。今回のランキング対象 361 社のなかでは約 30%にあたる企業が IR カテゴリでも何らかのスマートフォン対応を行っていました。

その他、動画対応、個人投資家向け特設コンテンツの充実、株価と株主還元情報の充実など、投資家にとって興味・関心のある情報の掲載が見受けられます。

■トピックス

(1) IR サイト優秀企業 2015

IR サイト優秀企業：金賞（全 5 社）

得点	企業名
8.77	ソフトバンク
8.61	コニカミノルタ
8.19	KDDI
8.07	カプコン
8.03	NTTドコモ

IR サイト優秀企業：銀賞（全 37 社）

得点	企業名	得点	企業名
7.90	三菱重工業	7.30	サイバーエージェント
7.71	ベネッセホールディングス	7.27	豊田通商
7.70	セガサミーホールディングス	7.22	オリンパス
7.68	TDK	7.18	フィールズ
7.65	ソニーフィナンシャルホールディングス	7.17	オエノンホールディングス
7.64	トプコン	7.17	丸紅
7.63	みずほフィナンシャルグループ	7.16	JXホールディングス
7.62	オリエンタルランド	7.14	大阪瓦斯
7.60	国際石油開発帝石	7.11	明治ホールディングス
7.59	ニコン	7.08	東急不動産ホールディングス
7.54	日本電気	7.07	ファーストリテイリング
7.53	東京瓦斯	7.04	イオン
7.51	東芝	7.03	三井物産
7.49	リンデック	7.02	東レ
7.48	富士電機	7.02	ANAホールディングス
7.42	東京海上ホールディングス	7.02	明光ネットワークジャパン
7.40	ミネベア	7.01	三菱商事
7.35	千趣会	7.01	リコーリース
7.35	日本電信電話		

IR サイト優秀企業：銅賞（全 153 社）

Gomez のウェブサイトをご覧ください。

(2) ランキングアップ企業

今回も Web サイトのリニューアル、積極的な情報開示や機能の追加等により IR サイトの強化を図る企業が数多くみられました。その中でも、特に 2014 年調査時よりスコアを大きく伸ばした企業は下記の通りです。

前回調査からスコアを大きく伸ばした企業

前回比	得点	会社名
+2.57	6.71	アコム
+1.97	7.02	ANAホールディングス
+1.87	6.74	セイコーホールディングス
+1.77	6.91	J トラスト
+1.74	7.17	オエノンホールディングス
+1.70	6.47	NEC キャピタルソリューション
+1.59	7.35	千趣会
+1.57	7.49	リンテック
+1.56	7.27	豊田通商
+1.32	7.02	明光ネットワークジャパン

(3) 業種別ランキング第 1 位企業

業種	得点	会社名	業種	得点	会社名
水産・農林業	6.83	日本水産	精密機器 ※	7.64	トプコン
鉱業	7.60	国際石油開発帝石	その他製品※	7.49	リンテック
建設業	5.78	大気社	電気・ガス業	7.53	東京瓦斯
食料品 ※	7.17	オエノンホールディングス	陸運業	6.78	ヤマトホールディングス
繊維製品 ※	7.02	東レ	海運業	6.76	日本郵船
化学 ※	6.96	ライオン	空運業	7.02	ANA ホールディングス
医薬品 ※	6.98	協和発酵キリン	倉庫・運輸関連業 ※	5.99	近鉄エクスプレス
石油・石炭製品 ※	7.16	J Xホールディングス	情報・通信業	8.77	ソフトバンク
ゴム製品	6.24	横浜ゴム	卸売業 ※	7.27	豊田通商
ガラス・土石製品	6.25	日本板硝子	小売業 ※	7.35	千趣会
鉄鋼	5.68	新日鐵住金	銀行業	7.63	みずほフィナンシャルグループ
非鉄金属	6.76	UAC J	証券、商品先物取引業 ※	6.86	SBI ホールディングス
金属製品	6.32	L I X I L グループ	保険業 ※	7.65	ソニーフィナンシャルホールディングス
機械	7.90	三菱重工業	その他金融業	7.01	リコーリース
電気機器 ※	8.61	コニカミノルタ	不動産業 ※	7.08	東急不動産ホールディングス
輸送用機器	6.97	富士重工業	サービス業	7.71	ベネッセホールディングス

※前回調査から第 1 位企業の変更があった業種

ご参考 (1) 調査概要

- 調査期間：2014 年 12 月 1 日～2015 年 6 月 26 日まで
(ランキングデータは、2015 年 4 月 1 日のものを反映)
- 調査対象：2015 年 4 月時点の国内証券取引所上場企業
- 調査範囲：IR 情報、ならびに会社情報や CSR 情報が掲載されたページを調査
(※採用サイト、商用サイト、製品・ブランドサイト等は、評価範囲から除外)
- 調査手順：
 - 上記の調査対象企業について、約 10 項目の予備調査を行い、一定基準を満たす企業を最終調査にノミネート。
 - ノミネート企業を 240 の調査項目からなるスコアカードに基づいて、当社のアナリストが実際にウェブサイトを使用しながら調査を行い、総合ランキングを決定。総合得点 4.00 以上の企業を Gomez ランキングサイトに掲載 (2015 年調査では 361 社が該当)。
 - 総合得点 6.00 以上を IR サイト優秀企業として選定 (2015 年調査では 195 社が該当)。

ご参考 (2) 評価の内容

カテゴリ名称	評価の内容
ウェブサイトの使いやすさ	IR 情報を提供するウェブサイト全体のユーザビリティを評価するカテゴリです。情報の見つけやすさや各コンテンツの見やすさ・使いやすさ、ウェブ・アクセシビリティ基準への対応状況等を総合的に評価します。
財務・決算情報の充実度	財務や決算に関する情報量を評価するカテゴリです。ウェブサイト上に掲載されたディスクロージャ資料や説明会情報など、主に業績を中心とする定量的な情報の充実度を総合的に評価します。株価や株主還元情報の掲載もこのカテゴリに含まれます。
企業・経営情報の充実度	企業や経営に関する情報量を評価するカテゴリです。会社情報、経営戦略、コーポレートガバナンスや CSR など、企業に関する定性的な情報の充実度を総合的に評価します。
情報開示の積極性・先進性	基本情報の一歩先を進んだ情報開示を評価するカテゴリです。個人投資家向け情報や英語による情報開示などのコンテンツ面、動画・音声配信、ソーシャルメディア、スマートフォン対応などの機能面の両面から評価します。

Gomez について

Gomez は、インターネット上で提供されるサービスを中立的な立場から評価・分析し、インターネット利用者の利便性向上と E コマース市場などの拡大に貢献するための情報提供・企業向けのアドバイスを目的とし、消費者・企業双方に対して利益となる情報を掲載しています。

Gomez は、モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部により運営されています。

【本件に関するお問い合わせ】

モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部

電話：03-6229-0680 FAX：03-3589-7963 E メール：gomez-info@morningstar.co.jp